

講義名	地域経済論		
科目区分	学部専門科目		
担当教員	丸山 亜希子		
開講期・曜日・時限	後期 木曜日 4時限		
	2014年度 サービス産業学部 サービスマネジメント学科 / 2014年度 サービス産業学部 観光学科 / 2014年度 総合政策学部 総合政策学科 / 2014年度 商学部 商学科 / 2013年度 サービス産業学部 サービスマネジメント学科 / 2013年度 サービス産業学部 観光学科 / 2013年度 総合政策学部 総合政策学科 / 2013年度 商学部 商学科 / 2012年度 サービス産業学部 サービスマネジメント学科		
履修開始年次	2年生	単位数	2
		講義コード	44054

主題と概要

本講義では、産業集積が都市や地域を発展させる上で非常に重要な役割を担っている事を理解し、集積を応用した都市・地域発展政策を考える。また一方で、地域間格差などの日本が直面している地域問題の現状と課題についても理解を深める。

到達目標

集積の経済の観点から、将来の地域経済に必要な政策は何か、地域活性化のための政策について考察を与えるための基礎知識を習得する。

提出課題

小テストまたは小レポートを実施する予定である。詳細は講義中に指示する。

評価の基準

平常点(小テスト、レポートなどの点) 30点
筆記試験(定期試験) 70点

履修にあたっての注意・助言他

講義中の私語、遅刻・途中退室などの妨害行為、迷惑行為は厳禁とする。

教科書

レジュメを配布する。さらに知識を深めたい場合は参考文献を参照すること。

プリント資料及び参考文献

『地域経済学入門(新版)』山田浩之・徳岡一幸編、有斐閣コンパクト
『都市と地域の経済学』黒田達郎・田淵隆俊・中村良平、有斐閣ブックス
『都市・地域経済学への招待状(有斐閣ストウディア)』佐藤 泰裕、有斐閣

授業計画

1. イントロダクション
2. 日本の地域構造(産業構造、人口動態)
3. 産業立地
4. 集積の形成(1)
5. 集積の形成(2)
6. 集積の経済と集積の成長
7. 地域政策(1)
8. 地域政策(2)
9. 地域経済計算(1)
10. 地域経済計算(2)
11. 地域成長の経済分析(1)
12. 地域成長の経済分析(2)
13. 地域間格差の要因
14. 地域間格差と人口移動
15. 都市と人口

予習・復習

配布資料を使うため、予習はしなくても良いが、復習に毎回5時間ほど必要になる。このほか、定期試験前に復習が必要となる。

備考